

## スタンドアロン構成の概要

現状、ローカル5G無線局は、通信トラフィックをローカル5G無線回線で送信し、制御信号はローカル5G無線回線とは別の4G(LTE)無線回線を用いて送信するノンスタンドアロン(NSA)構成が主流です。

今回免許を付与したスタンドアロン(SA)構成は、制御信号もローカル5G無線回線で送信することが可能な技術であり、NSA構成よりも設備構成がシンプルなため、一般的に安いコストでシステム構築が可能です。最近のシステム開発に伴い、SA構成が登場しました。

